



こうごしま 議会だより

No. 177

平成30年8月27日 発行／神津島村議会 編集／議会だより編集委員会 ☎ 04992(8)0011
議会だより編集委員会 委員長 中村親夫 副委員長 鈴木佑典 委員 石田高道 委員 松江孝雄
<http://vill.kouzushima.tokyo.jp/> E-mail kouzu@vill.kouzushima.tokyo.jp

● ● ● 村議会傍聴のご案内 ● ● ●

議員の活動や、村政方針及び考え方を知ることが出来る場、それが本議会です。
神津島村議会は皆様の傍聴をお待ちしております。



平成30年議員自主研修 山口県周防大島町ジャムズガーデンにて

目 次

- ◇ 平成30年第2回定例会・平成30年議員講演会・議員自主研修…………… 2
議決結果、議員講演会の報告、議員自主研修の報告
- ◇ 平成30年第2回定例会 …………… 3
審議された議案
- ◇ その他 …………… 4
奥多摩町議会の神津島村視察、議会日誌、編集後記

平成30年第2回神津島村議会定例会 議決結果

開会日：6月7日(木)、6月25日(月)

議案番号	議 案 件 名	審議結果
承認第 1号	専決処分の承認を求めることについて (神津島村税条例の一部を改正する条例)	原案承認
承認第 2号	専決処分の承認を求めることについて (神津島村国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	〃
議案第29号	神津島村キャンプ等禁止区域に関する条例	原案可決
議案第30号	神津島村税条例の一部を改正する条例	〃
議案第31号	平成30年度東京都神津島村一般会計補正予算 (第1号)	〃

◎議員講演会報告

2番 鈴木佑典議員

東京都町村議会議員講演会は、元NHK解説委員で国士舘大学 防災・救急救助総合研究所 教授 山崎登氏による「防災に強い地域を作る」というテーマで催されました。

災害から学ぶべきことは何か。それは様々な視点からのリアルな想定と、自助と共助と公助が地域にとって鍵となる。リアルな想定とは、災害時に起こりうる問題への事前対策、平時から非常時に切り替えるタイムライン、避難所、復興地での起り得る問題などをリアルに想定し事前に対策をする。自助、共助、公助とは、

普段より自らが備えや対策を家族間で話し合い、近隣との連携を密に助け合い対策をする。役所によるタイムラインシステム、救援、復旧、復興への対策、メディア対応などをリアルに想定して訓練を行うことが大切。

災害は裏切らないので、予め危険な場所の補強、家族、地域などで対策を話し合っていれば直接被害と関連被害を最小限にすることが可能です。近隣訓練を通じて団結し合えば、地域の活性化にも繋がる。

自主研修は山口県周防大島町を視察先と選びました。視察内容は「移住定住対策、農業担い手支援センターについて」伺いました。

◎議員自主研修報告

山口県周防大島町は人口16561人、平成16年には高齢化率50%、過疎高齢化の進む町でした。現在は「田園回帰」が盛んな地域として取り上げられており、「地元の人が喜べる定住促進」をキャッチフレーズに行

政と民間が相互に厚い信頼関係に基づき、定住促進対策として様々な取り組みが行われていました。定住促進の必要性を住民に理解してもらい空き家確保。サービスはしない移住希望者向けツアーによる、島人との結びつきの提供。移住者の起業サポート。目指すべきゴールは同じなので行政、民間による様々なアプローチを両者が認め合い協力し合う理想の姿だと感じました。

農業担い手センターで

の取り組みは、営農塾による柑橘系、生き生き帰農塾による野菜系の年間カリキュラムを行い、農地銀行、農機具バンクによる地域営農のサポートを行っていました。

特に斬新なのは、大島みかんサポーター制度で、島外の島ファンを作業者サポーターとして登録してもらい、収穫時などに応援に来てもらうシステムで平成29年までに374人登録しているとのことでした。

キャリア教育については、子供達に島で起業してもらうために教育現場での取り組みや、夢を形にするためのお話を聞かせて頂きました。

ジャムズガーデンでは、ジャムを通じてブランド、雇用、農業、起業教育、大学生インターンシップなど産み出し、島

で幸せが循環するシステム、里山資本主義についてのお話を聞かせて頂きました。

島の『幸せな姿』という目標がはつきりしており、行政で出来ること、民間だから出来ること、信頼のもとに協力関係にある姿は、本村でも様々な連携をもとに取り組める理想の姿だと勉強させて頂きました。



山口県周防大島町 行政視察

**平成30年第2回
神津島村議会定例会
◎審議された議案◎**

承認第1号

専決処分の承認を求めることについて

地方税法等の一部を改正する法律に伴い神津島村税条例の一部を改正する条例。

承認第2号

専決処分の承認を求めることについて

地方税法等の一部を改正する法律及び地方税法施行令等の一部を改正することに伴い、神津島村国民健康保険税条例の一部を改正する条例。

議案第29号

神津島村キャンプ等禁止区域に関する条例

キャンプ目的で来島されるお客様が増加し、沢尻・長浜野営場、多幸湾公園ファミリーキャンプ場では、特にゴールデンウィーク、夏休みの期間で施設に定められている

定員を超えている状況。

天上山にキャンプ設営や前浜デッキで野宿するなどの事例が発生。

この状況を早期に取り締まるためにも夏季シーズンを前に条例及び規則を整備し、禁止区域を明確にするもの。

【質】4番 中村親夫君

観光客にキャンプ等の禁止区域に関する周知は。

【答】産業観光課長 小川徳証君

文字放送やホームページ等で周知。

【質】7番 松江孝雄君

パンフレットにも掲載する必要があるのでは。

【答】産業観光課長 小川徳証君

今年度、禁止区域等の明記されたパンフレットを作成する予定。

【質】3番 清水勝彦君

現在、沢尻、長浜野営場は、観光協会にて受付、届け出制になっている。

近年、お客様の増加に伴い管理できない状態。定員を決めるなどの対応が必要では。

【答】産業観光課長 小川徳証君

安全対策、災害時の避難誘導に定員を設けなければならぬ。

【答】村長 浜川謙夫君

長浜野営場については、区域が決まっている。今後は区域を決め管理出来るよう東京都と協議。

【質】1番 鈴木国忠君

天上山の登山口に案内板が必要では。

【答】産業観光課長 小川徳証君



議案第30号

神津島村税条例の一部を改正する条例

個人村民税の非課税、寄附金税額控除、たばこ税関係の改正、長期譲渡所得に係る村民税の課税特例、手持品課税に係る村たばこ税に関するもの。

議案第31号

平成30年度東京都神津島村一般会計補正予算(第1号)

真樹君 6番 関 真樹君 教職員住宅用地造成工事の追加理由は。

高橋寛規君 教育課長 過去の類似の造成工事等を踏まえ、暫定的に800万円で計上。設計が上がり、勾配、盛り土、擁壁等、想定以上の工事量となり追加。

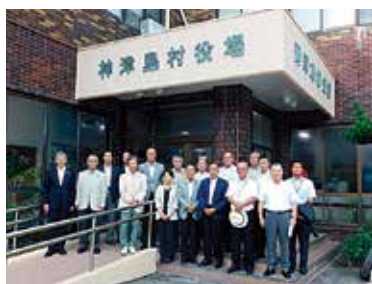
鈴木佑典君 2番 教職員住宅用地造成工事期間は。

高橋寛規君 教育課長 7月下旬から11月の予定。

奥多摩町議会 神津島村行政視察

7月12日から13日の2日間、奥多摩町議会が神津島村行政視察のため来島されました。

昨年、交流を深めるため両町村は友好交流協定を締結しました。



議会日誌

Table with 2 columns: Date and Event. Includes dates from 3/7 to 6/4 and various council activities like committee meetings, school events, and public hearings.

編集後記

天災は忘れたころにやってくる... 自然災害はその被害を忘れたときに再び起こるものだという戒めであるが、近年は記憶がまだ新しいうちに大雨による土石流の被害が毎年のように日本各地で発生しています。

これも地球温暖化の影響でしょうか。地球温暖化が進むと極端な降水現象の変化として、一日の降水量が100mm以上の日数が増加傾向になり、台風発生の増加と大型化が予想され、激しい風雨による被害が増加する可能性があるといわれています。

さて、太平洋戦争末期に神津島村から集団疎開があり、子供たちの交流から友好町村へと発展し、昨年10月に「友好交流協定」を結んだ奥多摩町から町議会議員御一行(行政3名、議員11名)が7月12日に神津島村行政視察の目的で御来島されました。

御一行は村役場表敬訪問後、会議室にて意見交換を行いました。本村行政から神津島の概要説明、少子高齢化、人口減に対する施策、水道事業の現状と課題、教育についての現状と課題の説明があり、奥多摩町議員から多くの御質問を頂き、活発な意見交換が行われた。

意見交換終了後、加藤一美奥多摩町副町長から奥多摩町と神津島村との交流事業は未長くやっていきたいと御挨拶がありました。東京都の山間部と島しょという地勢及び気候風土の違いはあるが、相互の親善と理解を深め、産業振興・教育文化などの交流を図り共に繁栄する交流事業を行っていく、まさに同感である。

「議会だより」編集委員会一同

- 委員長 中村 親夫
副委員長 鈴木 佑典
委員 石田 高道
委員 松江 孝雄